

みやぎの将来ビジョンタウンミーティング県南 意見記入票による意見概要

番号	市町村	年齢	性別	分野	意見
1	柴田町	37	女性	全体	・財政状況もあり、最重点・重点と順位を付けて明示すべきではないか。また、具体的な数値目標を示すべきではないか。
2	柴田町	53	男性	全体	・みやぎの将来ビジョンは県内市町村と協力して進めるべきであり、市町村の支援策等を示すべき。
3	大河原町	53	男性	全体	・近年は財源的なことから、目先のことに結果を求めすぎる傾向にある。将来に向けた安心・安全を前提に立て直しをする必要がある。
4	名取市	65	男性	全体	・10年後の将来を見据えるのは難しい。
5	仙台市	55	男性	全体	・中身が広くてよく理解できません。易しい言葉で簡単にまとめていただきたい。
6	白石市	45	男性	全体	・市町村合併の枠組みは示されましたが、それをどうするかを示して欲しい。
7	仙台市	34	男性	全体	・机上の空論はやめていただきたい。職員の意識改善をしない限りは絵空事になると思います。現場に携わる人たちの意見を取り入れようとする姿勢が感じられません。数値の羅列でごまかしている感があります。
8	蔵王町	56	男性	全体	・安定した社会を構築するうえで、地域を富ませる点を最優先する骨子案に賛同します。
9	柴田町	58	男性	全体 保健医療福祉	・仙台一極集中ではなく、県内各市町村の特性を生かしたまちづくりを進めて欲しい。 ・社会保障の面で、10年先も安心して暮らせる町にして欲しい。 ・乳幼児施設の拡充、企業内託児所の義務化など、子育て支援に力を入れて欲しい。
10	蔵王町	56	男性	全体	・今一番大事なことは、繁栄・幸福・平和になるにも心・道徳だと思います。今は、物は豊かになりましたが、心は失われた様な感じがします。「おごる平家は久しからずや」、歴史を学び、先人を尊い、「日々是好日」の感謝の心をつくらなければ、繁栄は続きません。儲けることより、お客様に喜ばれる物をつくれれば、くちコミでリピーターが来ます。「ものづくり」より「人づくり」をする宮城県にして下さい。
11	名取市	46	男性	産業	・中心市街地の空洞化が続き、地域商店の衰退が進んでいます。 ・意欲ある個店を、集中的かつ継続的に支援し、活性化の成功事例を創出するような施策を検討して欲しい。
12	岩沼市	72	男性	産業	・農業・水産業とも全国有数の生産県であり、農村漁村集落が豊かで健全でなければならぬ。より重要なのは、生産基盤である。
13	柴田町	61	男性	産業	・宮城県が一つの宮城国として政治を行えるよう農業・漁業・商業・工業により自給自足を目指すべき。
14	大河原町	39	男性	産業	・宮城の基幹産業である農業と教育・福祉・医療が連携した取り組みにより、人々がより豊かに生活できる環境をつくるとともに、産業間の連携により、新しいビジネスを生み出すことが出来るのではないかと思います。
15	岩沼市	63	男性	産業	・経済的拡大のもとに不景気の解消を望みます。
16	柴田町	63	男性	教育 産業	・地域クラブの設置について、2年前より取り組んでいます。教育分野での先生のあり方、各部活の専門教師・教師の育成をお願いします。 ・商工会と行政と町民が一体となるべき手段が見出せず、意見が一致しないことが多い実情です。県にはパイプ役をお願いしたい。
17	蔵王町	54	男性	産業	・県の観光への取り組みについて、蔵王連邦を中心とした観光は環境をブランドにしてはどうか。観光・空気・水資源を大切に売り物にできる観光、世界やアジアの中で、宮城県の環境を第一に考えた観光、農業、工業にして欲しい。
18	柴田町	54	女性	産業 保健福祉	・仕事に就けない人が多くて困っている。また、アルバイトのような仕事が多くて、将来の見通しがたたない。 ・福祉の面で体の不自由な方の将来に不安を感じます。
19	名取市	40	男性	産業 教育	・商店街の衰退に歯止めをかけるため、郊外型の大規模店舗の出店規制など、具体的な取り組みをお願いしたい。 ・教育では、学力の向上について具体的な取り組みを示して頂きたい。
20	柴田町	50	女性	産業	・富県みやぎの名に恥じないよう農産物の自給率100%を目指して下さい。
21	角田市	60	男性	産業	・地域商業活性化とまちづくりについて、大店立地法で宮城県ならではの規制を確立し、仙台一極集中を是正するなど、県全体のバランスある発展が見込める施策をお願いしたい。

みやぎの将来ビジョンタウンミーティング県南 意見記入票による意見概要

番号	市町村	年齢	性別	分野	意見
22	亘理町	41	男性	産業 教育 保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 生産性を上げるためには集中が必要ですが、集中が進めば多様性が失われ、単一化し、変化に対応できない社会となります。分散することで社会的なゆとりも生まれると思います。 教育は次代の人材育成を目的とするものであり、価値観の多様化を認める教育を進めるべきと考えます。外国語教育も英語以外の教育を進めることで、価値観の多様化を生むのに有益であると思います。 人口減少は今後も続き、人口が減ることを前提に各種計画をつくる必要があります。少子化対策を強く進めて人口減少が緩やかになるように取り組みを進めて頂きたい。
23	岩沼市	32	男性	産業	<ul style="list-style-type: none"> 観光の面からも、地域での個性を生かしたまちづくりイベントを支援して欲しい。助成金だけでなく、県内のまちづくりイベントやまちづくり団体を一覧できる掲示板などの整備を進めて欲しい。
24	柴田町	58	女性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 少子化問題について、育児休暇など、一般の会社では取れないところが多いのが問題である。全ての女性が育児休暇を取れるようにして欲しい。
25	名取市	30	男性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 経済優先だけでなく、行政の役割、安心の保障を前提として欲しい。そうしないと、経済が悪いときには、福祉が切り捨てられることになりかねない。
26	岩沼市	62	女性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 女性の意見を無視しないで、男性と同様に対等に扱って欲しい。
27	大河原町	40	男性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 安心して子供を育てる環境づくりを進めるべき。
28	名取市	46	男性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 知事の福祉政策や障害者の自立についての考えを示して欲しい。
29	名取市	35	女性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 障害者支援法の改正に宮城県はどのように対応していくのか示して欲しい。また、障害者が住みやすいまちづくりを地域の人との交流の中で進めていくべきと考えます。
30	蔵王町	57	男性	保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 今後少子高齢化社会がますます進行する中で、介護・医療が大きく増加していくものと思われます。少子化の中で、家族介護が難しいため介護保険制度が創設されたと思いますが、本来、介護は家族に行ってもらうことが一番幸せなものだと思います。しかし、家族介護の場合、行政から何の援助もなく、施設に預けた場合には援助が出ている状況です。そこで、家族で介護をしている方々にも多少の援助をすれば、昔の様な家族愛が生まれるのではないのでしょうか。
31	名取市		男性	教育 保健医療福祉	<ul style="list-style-type: none"> 家庭のしつけがままならない状況にあって、礼儀正しい人間を育成するため、学校教育においてしつけを行うことが重要と考えます。礼儀は美德であり、社会秩序の基礎であり、県の独自性を発揮すべきと考えます。 また、少子化対策として、子供の養育のための手厚い支援が必要と考えます。
32	名取市	59	男性	教育	<ul style="list-style-type: none"> 若者達の非行への対応等を踏まえ、住宅地内や商店街に出ているコンビニエンスストアの夜間営業を制限してはどうか。
33	柴田町	77	男性	教育	<ul style="list-style-type: none"> 明日の宮城を担う若者の健全育成に取り組んでいただきたい。青少年の非行が社会問題になっており、この問題は家庭と学校と社会が一体となって行わないと難しいと思います。
34	仙台市	47	男性	産業 環境	<ul style="list-style-type: none"> みやぎらしさは、宮城の歴史や文化やそこに生まれる住民が大切な要因だと思います。これからの宮城は都市づくりだけでは活性化せず、農村の特色を生かすことで県全体の元気が出てくると考えます。様々な都市・農村交流を進め、地域の固有性を生かす施策に力を入れて欲しい。 また、バイオマス等の自然エネルギーは重要な課題です。
35	大河原町	61	男性	防災・基盤整備 環境	<ul style="list-style-type: none"> 近々想定される地震をはじめ、危機感の徹底を図って欲しい。 産業廃棄物処理場の設置については様々な問題がありますが、その前にゴミ処理のモラルが低下しており、その対策が必要だと考えます。
36	蔵王町	76	男性	防災・基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> 蔵王町では県と協力して蔵王山噴火の防災マップをつくり、各家庭に配布されましたが、詳しい説明がありませんでした。噴火に詳しい専門家が蔵王町に来て説明頂けると町民も安心して暮らすことができると思います。
37	仙台市	51	男性	防災・基盤整備 教育	<ul style="list-style-type: none"> 健康づくりと環境保全のために自転車レーンの整備ときちんと気軽に駐められる様な駐輪場の整備をお願いしたい。 教育の中で、自分の意見を持ち、それを自分の言葉で表現できるような教育のやり方を進めて頂きたい。
38	亘理町	35	男性	産業 防災・基盤整備	<ul style="list-style-type: none"> 富県みやぎを進め、世界の中の宮城県を目指して欲しい。 地方主権に対応した広域連携や東北が連携できる道路整備を進め欲しい。